

2020年度 日本国政府（文部科学省）奨学金留学生
研究留学生候補者の留意事項について

1. 最終選考の結果について

- (1) 今回の面接試験の合格者を、「2020年度日本国政府（文部科学省）奨学金留学生第一次選考合格者」として大使館から日本国に推薦する。今後、日本国文部科学省にて「第二次選考」が行われる（12月頃まで）。
- (2) そのため、今回の面接試験の合格は、最終結果ではない。今後の日本国での審査の結果、不採用となることがある。
- (3) 最終的な選考結果は、1月から2月下旬までに、大使館及び教育訓練省のホームページ上で通知する予定。

2. 資格の確認

再度、「募集要項（APPLICATION GUIDELINES）」をよく読んで、応募資格があるかを確認すること。（特に、1ページから始まる「3. 応募者の資格及び条件（3. QUALIFICATIONS AND CONDITION）」の(8)の該当者は奨学金の対象外となるので注意すること）辞退する場合は、速やかに大使館に連絡すること。

3. 8月に行うこと

(1) 資料の受け取り

「第一次選考合格証明書（Passing Certificate of the Primary Selection）」を在ベトナム日本国大使館（ハノイ）で受領すること。（8月13日（火）9時～17時）

※直接の受け取りが難しい者は、PDFでの送付が可能であるので、kobunvn@ha.mofa.go.jp に連絡すること。

(2) 申請資料の追加提出

更新事項があったり、修正を行う者は、以下の書類を上記3（1）の際に、持参して再提出すること（原本1部、写し3部（各書類の右上に、受験番号を記入すること）。ホッチキス止めは不可とし、部数ごとにクリップ止めする。提出時の封筒の右下には赤字マジックで受験番号を付すこと。）。

- (ア) 申請書（手書きではなく、パソコン入力を行うこと。「6. 年齢」欄は、2020年4月1日現在の太陽暦計算による年齢を書くこと。「11. 学歴」欄と「19. 職歴」欄は最新情報に更新すること。最終部分の「申請者署名欄」は、必ず手書きで署名すること。）
- (イ) 配置希望大学申請書（大学名、研究科名、教員名を正しく表記すること。無記入は認めない。）
- (ウ) 専攻分野及び研究計画（詳細は下記「※ 専攻分野及び研究計画について」を参照）

- (エ) 健康診断書（特に、「7. 留学に耐えうるか」は必ずチェックがあるか。）
- (オ) 語学証明書（申請書の 22 及 23 欄に語学能力の資格（スコア）を書いている者は証明書（点数が分かるもの）を提出すること。）
- (カ) 補足書類（以下の書類がある者は、提出すること。）
 - ① 日本語の学校への入学や在学を示す書類
 - ② 英語の学校への入学や在学を示す書類
 - ③ 希望する指導教員とのメールのやり取りや内諾書
 - ④ 7 月中に発行した論文がある場合、要約（英語又は日本語）と論文

※直接の持参が難しい者は、kobunvn@ha.mofa.go.jp に連絡すること。

※ 専攻分野及び研究計画を再提出する場合

字のサイズは 11 ポイント以上で作成すること。

下記の構成に基づいて作成すること。

1. 現在の専攻分野（下記について、就職中の者は卒業後の研究内容でも可）
 - (1) 卒論又は修論のタイトル
 - (2) 卒論又は修論の概要（方法論、使用した文献・データ等、結論）※簡潔に
※添付文書：卒論又は修論
2. 渡日後の研究テーマ
 - (1) 研究テーマ
 - (2) 要約 ※簡潔に
3. 研究計画
 - (1) a. 方法論（公式等）、b. 使用するデータ、c. 期待される結論
 - (2) 参考文献 ※希望する指導教員の論文は必ず読んで引用する
 - (3) 写真、図表
 - (4) 研究計画 ※予定する研究活動を時系列で示す

（注意）参考文献は、学術論文しか挙げてはならない。雑誌記事や書籍は不可。

(3) 配置希望大学への入学許可書又は受入内諾書の依頼連絡

(ア) 以下①～②のスケジュールで各大学に連絡を行うこと。（上記 3（1）の際に、配置希望大学の窓口の連絡先を確認できる（最大 3 大学まで）。）

(イ) 配置希望大学に入学許可書又は受入内諾書を依頼する際は、大学の求めに応じて、「第一次選考合格証明書（Passing Certificate of the Primary Selection）」を大学に直接提出すること。この他、大学からの指示に応じて必要書類を提出すること。

- ① 【依頼期間】 8月13日（火）～9月13日（金）まで：
希望する日本の大学と連絡をとり、大学院の正規生又は非正規生としての入学許可書（Certificate of Acceptance）又は受入内諾書（Letter of Provisional Acceptance。別紙の様式。データは教育訓練省ホームページからダウンロードできる）の発行を依頼すること。
（※ 希望する大学が、Graduate School of Science, University of Tokyo（東京大学理学系研究科）の者は、8月23日（金）までに依頼すること）。
- ② 【受取期間】 10月7日（月）まで：
入学許可書（Certificate of Acceptance）又は受入内諾書（Letter of Provisional Acceptance）を各大学から入手すること。
（※ 希望する大学が、(1) Graduate School of Information Science and Technology, University of Tokyo（東京大学情報理工学系研究科）及び(2) Graduate School of Humanities and Sociology, University of Tokyo（東京大学人文社会系研究科）の者は、大学から入手できるのは10月17日（木）以降となるので、入手次第すぐに大使館に提出すること）。

4. 9月～10月に行うこと

大学からの回答状況は随時、在ベトナム日本国大使館に報告すること。また、大学からの回答状況を踏まえ、以下の資料を10月10日（木）までに大使館に提出すること。

- (1) 最終的な「配置希望大学申請書」
- (2) 受入大学が発行した入学許可書又は受入内諾書

(参考)大学・研究者の検索に当たってはサイニイ及び以下のアドレス等を参考に、研究を希望する内容を指導可能な教員を検索できる。

サイニイ: 国立情報学研究所学術情報ナビゲータ

CiNii: Scholarly and Academic Information Navigator, pronounced like "sigh-knee"

<https://ci.nii.ac.jp/en>

①Japan Study Support

(ベトナム語) <https://www.jpss.jp/vi/search/?tb=2&a%5Bnm%5D=>

(日本語) <https://www.jpss.jp/ja/search/?tb=2&a%5Bnm%5D=>

(英語) <https://www.jpss.jp/en/search/?tb=2&a%5Bnm%5D=>

②国立情報学研究所(NII)研究者データ検索 researchmap

(日本語) <http://researchmap.jp/>

(英語) <https://researchmap.jp/?lang=english>

③科学技術振興機構(JST)J-GLOBAL(科学技術研究者データ検索)

(日本語) <http://jglobaljst.go.jp/>

(英語) <https://jglobaljst.go.jp/en>

④JASSO 日本留学支援情報(大学院・大学学部)

(日本語) http://www.jasso.go.jp/ryugaku/study_j/search/daigakukensaku.html

(英語) http://www.jasso.go.jp/en/study_j/search/index.html

⑤大学ポートレート

(日本語) <https://portraits.niad.ac.jp/>

(英語) <https://jpcup.niad.ac.jp/>

⑥博士課程教育リーディングプログラム (<http://www.jsps.go.jp/j-hakasekatei/index.html>)

⑦大学の世界展開力強化事業 (<http://www.jsps.go.jp/j-tenkairyoku/kekka.html>)

⑧スーパーグローバル大学創成支援事業

(<https://tgu.mext.go.jp/>)